

## 活動の内省と目的設定#10

**名前：**ヘザー・オコネル      **学校名：**キング小学校   **グループ名：**キングズ  
**活動日：**2016年11月18日（金） **活動時間：**40分

今回は最後なので、復習や文化のパーティーをしました。最初に、言葉を復習しました。レッスンの前に私達は黒板に復習の言葉を書きました。1回目のレッスンの挨拶や3回目のレッスンの数字、7回目のレッスンの四季と色を復習しました。復習の後で、テストしました。ミニレッスンは普段と違う日に行われて、皆が来られなかったので、復習にミニレッスンの内容を含みませんでした。復習の後で、文化のパーティーをしました。着物や妖怪、折り紙、ジャンケン等の文化のアクティビティを用意しました。子供達はやりたかったアクティビティによってグループに分けて、選んだアクティビティをしました。私はジャンケンをしたかった子と一緒にグループを作りました。まず、普通のジャンケンをしました。しかし、普通のジャンケンだけではなく、「あっち向いてホイ」と「ティックタクトー」のジャンケンゲームもしました。一人の子がジャンケンをやりたかったので、ジャンケン列車が出来ませんでした。私のグループにいる子供は「あっち向いてホイ」をやったことがなかったので、ゲームをする前に私が説明しました。「あっち向いてホイ」は言いにくかったので、短い部分に分けて、ゆっくり言いました。例えば、「あっち、向いて、ホイ」を3つに分けました。「あっち向いてホイ」に飽きた後で、「ティックタクトー」のジャンケンゲームをしました。ジャンケンを勝った人がティックタクトーのボードに×または○を入れました。最初に3つの×か○を繋げる人が勝ちました。私が勝ちませんでした。

最後の日として、うまくいきました。皆が好きなことができたので子供達は嬉しく見えました。問題は復習やテストの時に、子供達は集中できませんでした。レッスンの日にCPYもパーティーをしたので、子供達はよく気が散りました。何回も「静かにするまで進みません」と言いました。結局、サイトディレクターのS先生

## 活動の内省と目的設定#10（続き）

が教室に来てくれて、子供達に「先生の指示を聞かない子供はCPYのパーティーに行かない」と言いました。その後、子供達は集中しました。それは「Service and Social Responsibility」と言うアウトカムにつながると思います。なぜなら、そのイベントには子供達と私達とCPYの人の立場がよく見えるからです。